

# コロナ禍の今 君たちに伝えたいこと



生徒指導部長  
島田 利文

今日は二学期の終業式。この五ヶ月間の日々はどうであつただろうか。学習面、生活面、部活動など、一人ひとり心静かに顧みてほしいと思う。

今を紡いで

現在、世界中で新型コロナウイルスの「第三波」が到来し、感染拡大に伴う厳戒態勢が続いている。日本でも十二月になり感染者数が日々増加傾向となり、厚生労働省の最新の発表では、感染者総数は約十六万人(千人に一人)の割合と報じられた。

こうした状況下で、学校環境も大きな変化を余儀なくされた。

び感染症に襲われ多くの生命が失われてきた。その一方で、感染症の大流行は人々の考え方や行動様式を劇的に変えるきっかけになってきた。時には世の中の大変革や進歩、社会の改善につながったこともある。

現在、コロナ禍の時代を生きている君たちは、まさに人類の歴史の中で大きな転換期の体験者である。自分がその変化の渦

長期の休校 オンライン授業の導入、その後感染防止策を講じながら、段階的な学校再開、通常の授業へと「学びの場」の継続を工夫しながら実践している。しかししながら、修学旅行の見直し、文化祭・体育祭の中止、部活動の制限、大会の延期、中止など大きな喪失感に加えて、この目に見えないウイルスの脅威に絶えず心を疊らせている。新型コロナウイルスが私たちの暮らしを揺るがしている。歴

私たちは「コロナ禍の時代」の中で  
君たちが実行すべき重要なこと  
が三つあると考えている。  
(1)自分の人生を自分で決断す  
る力  
君たちが進路を考えるとき、  
人ひとりに何が求められ、どの  
ように行動すべきなのかを考え  
てほしいと思う。

分には無理だとすぐに諦めるのではなく、将来の成し遂げたい目標に向かって、「やればできる」と信じて努力し続ける忍耐力こそが、その選び取る力の鍵となると言える。

豊かな心の形成が必要不可欠である。たとえ不自由な生活の中ストレスを感じることがあつたとしても、家族や友人を大切にすること、他人を思いやること美しいものを美しいと感じること、命を大切にすること等を心がけてほしいと思う。

のオンライン化が推奨され、情報報を自分で調べ、研究する形式の学習を取り入れる傾向になつてきている。情報源も多種多様となり、テレビ、新聞のほかにYouTube、Twitter、Facebookなどにより情報を容易に取得できることによる反面、正しくない情報や不

新型コロナウイルスは、君たちに今の生活態度で良いのだろうか?という問い合わせでいるのかかもしれない。「なんとなく流されていく自分の進路・人生」ではなく「思い通りにならないこの時代を受け入れて、真剣に自分自身に向き合って、そこ



古くから「難を転じる」とされる  
ナンテンの事

一人ひとりのものの考え方、考え方、感じ方などが「心」である。道徳の授業では教材を使用したり他の生徒との意見交換により十人十色のものの目

発も待たれるし、東京オリンピックの開催も期待し、楽しみにしたい。ピンチをチャンスに変えて進む君たちの勇姿に心からのエールを送る。

# 校報

國學院大學  
栃木中學高等学校  
〒328-8588  
栃木市平井町608  
☎(0282)225511  
校報編集委員会

〈1月の行事予定〉

- 6日 第1回高校入学試験  
 7日 第2回高校入学試験  
 9日 始業式  
       美化の日（中・高）  
 12日 1・2年校内外実力競争（高）  
 12・13日 講題試験（中）  
 16・17日 大学入学共通テスト  
 16日 1・2年進研総合学力  
       テスト（高）  
       Sコース併願合格説明会  
       留学旅行ガイダンス/  
       制服採寸（中3年）  
 18日～22・25～29日  
       補授業実施（高3年）  
 21日 1年小論文模試（高）  
 22日 立式式（中）  
       中短連授業（中3年）  
       第3回英検一次（中）  
 23日 第3回英検二次（高）  
       第3回中入学試験  
 25日 第1回卒業判定会議（高）  
 28日 漢字判定（中）  
 29日 校長講話（高）  
       第3回力学検査（中）  
 30日 第3回入學試験（高）  
       振替休日（中・高）

有名な大学、良い就職先、生涯の安定といった成功の方程式は通用しなくなつた。自分の強みを生かし、それを有効活用できる進路を選び取る力が求められている。

方があることを学び、自身の心の物差しを形成していくのである。これこそが「心を育てる」ということにつながると考える。このコロナ共存の時代において、たくさん仲間を作り、充

ホームページ委員対象  
リーダー研修会実施

11月13日(金)に、實島範朗教諭によるリーダー研修会が図書館会議室にて行われた。このリーダー研修会は、1、2年生のホームルーム委員男女各1名ずつを対象とし、「ホームルームの力」というテーマのもと実施された。

實島教諭が野球部監督としての25年間、担任としての11年間の中での自分自身が心掛けていること、実践してきたこと、また、自分のクラスのホームルーム委員やリーダーシップについて、各ホームルーム委員に向かって話をした。

この研修会に参加した各クラスのホームルーム委員が、自分たちのクラスをよ

り良くしていくことを期待する。  
研修会に参加した生徒の感想は以下の通り。「ホームルーム委員はいつもクラスを前から引っ張つていくものだと考えていましたが、いろいろな角度から支えたところ、周りを見て行動していくことが大切だと感じた」

(A1年 柿岡 明夢)  
「古橋先輩(B3の1)の話を聞いて、ホームルーム委員としてこのクラスをどう引っ張っていくか、よく考えることができました」

(B1年 大阿久彩歩)

リーダーとは何かを学ぶ



全国競書大会  
結果報告

第57回全国競書大会において、本校書道部より6名が特別賞を受賞した。また、書道の授業を選択している生徒の作品も出品しており、合計153名が入賞し、学校としても優秀団体賞を受賞した。

**【学年優秀賞】**  
柿沼 志帆(A2年)  
下条 真生(T2年)  
齋藤 佑香(T2年)  
**【大会委員長賞】**  
菅沼 淩(A2年)  
渡邊 琴美(A2年)  
新井 珠依(A2年)



理事長木村好成先生  
逝去

理事長木村好成先生が令和2年11月14日逝去された。享年88歳。昭和41年、國學院大學栄木短期大学の開校準備本部員として本学園に出校し、同4月、事務次長・短期大学学生課長に、同51年



学園の教職員・学生生徒全員で  
木村先生を見送る(11月18日)

冬休みの注意  
生徒指導部

指の消毒等を徹底すること。  
また、近年ではインター

・登下校時は制服を着用すること。  
・飲酒、喫煙、暴力行為、不正行為等は厳禁。

・3年生の普通免許取得のための自動車教習所への入所は、進路決定者に限り1月18日以降に許可する。事前に届け出を担任へ提出。(高校生のみ)

・外出の際は帰宅時間を家族に伝え、外泊は控える。

・旅行届を事前に提出し、許可を必ず得ること。

・父母同伴を原則とするが、そうでない場合は旅行届に保護者の同意書を添えて提出する。

・交通マナー、規則を遵守し、事故に注意すること。

・無免許運転、暴走行為は厳禁。

・アルバイトについて

・アルバイトは原則禁止。ただし、家庭の都合でやむを得ないと判断した場合、保護者の申し出により許可する場合もある。(高校生の場合のみ)

・旅館の予約は、3年生の普通免許取得のための自動車教習所への入所は、進路決定者に限り1月18日以降に許可する。事前に届け出を担任へ提出。(高校生のみ)

・外出の際は帰宅時間を家族に伝え、外泊は控える。

・旅行届を事前に提出し、許可を必ず得ること。

・飲酒、喫煙、暴力行為、不正行為等は厳禁。

・生徒として望ましくない場所への出入りはしない。

・外出の際は帰宅時間を家族に伝え、外泊は控える。

・旅行について

・旅行届を事前に提出し、許可を必ず得ること。

・飲

## 第2学年 探究学習発表会 実施

### 身近な疑問に向き合う

探究テーマ・発表者一覧			
12/9(水)			
N 1	ビーガンについて	生沼 愛美	本間風和里
G 1	お菓子とジュースがもたらす影響	小久保将磨 東城 由季	鈴木 快弥 野沢 海夢
B 1	私に合った呼吸法	細谷 采花	
B 2	ねるねるねるねはなぜいろ がかわってふくらむのか	今泉 理子	
B 3	野球に必要な筋肉	海老原大介 林 尚輝 山崎 史哉	菅野 陽士 樋口 慧汰 村上 佑典 田島 真翔
B 4	社会学を通して未来を見つめる	白石 誠弥	
B 5	質の高い教育をみんなに	菊池あいり	渋谷 裕美
12/16(水)			
S 1	浪漫飛行	橋 隼杜 野口 師杜	谷田 智哉
S 2	現代における義務教育	岩崎 綾人	小曾根 司
T 1	プログラミング教育で論理的思考力は身に付くのか?	菊地 康介	
T 2	人は動物と話せるのか	滝 渚	
T 3	選挙に行こう	谷口 冠太	
A 1	一人でも多くの命を救うために	渡邊 琴美	
A 2	人権問題について考える	家田 美羽 中田実菜萌	落合ひなた
A 3	綺麗な水を世界中に届けるには	北條千咲音	



12月9日(水)・16日(水)、  
両日の5限LHRの時間を  
使い、四十周年記念館にお  
いて、2年生による探究学  
習発表会が行われた。

2年生の生徒全員が日頃  
身近に感じている疑問や関  
心にもとづいてテーマを決  
め、1学期から探究を進め  
てきた。生徒たちは、探究  
学習の時間や放課後などを  
利用して、各自探究を深め  
てきた。

クラスごとに発表をして  
代表者を決定し、今回の全  
体での発表会となつた。各  
クラスから選ばれた代表者  
は、パワー・ポイントなどを  
使い、内容や発表の仕方に  
工夫を凝らし、様々な分野

についてプレゼンテーションを行つた。どの生徒の内  
容も聴衆の興味を引くもの  
で、発表の態度も堂々たるものであつた。

発表を聞いている生徒も  
発表者の熱のこもつた説明  
と興味深い内容に引き込まれ、しつかり耳を傾けてい  
る姿が見られた。

すばらしい探究学習発表  
会となり、これからも日常  
にあります疑問や興味について  
探究する姿勢を持つことが  
期待される。



第2学年全コースを対象に、  
四十周年記念館において、  
小論文講演会が開催された。

令和2年11月21日(土)、  
四十周年記念館において、  
第2学年全コースを対象に、  
小論文講演会が開催された。

### 小論文講演会

大堀氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて  
いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
経験し、判断して歩み出さ  
なければいけないと語つ

た。

は終わつた。自分で考え、  
経験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
経験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は、現在、  
高校生を対象にした雑誌「  
進路情報・小論文などに取  
り組み、現在は月刊情報誌  
「学研・進学情報監修・小  
論文入試問題分析プロジェクト  
チーム編集長を兼務。  
「自分の言葉を持って社会  
をリアルに生きる」をモット  
ーに毎年、全国各地の高校  
生・先生を対象に200回以上の  
講演を行なつていて、「小論文  
書き方と考え方」を出版。

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
経験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
経験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
経験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

た。

大堀精一氏プロフィール

大堀精一氏は最初に、現在、  
全世界で社会問題となつて

いる新型コロナウイルス感  
染症が、日本社会に及ぼし

た影響について触れながら、  
絏験し、判断して歩み出さ  
なければいけない」と語つ

# 5 教科主任より 受験生へ



大学入学共通テストまで一ヶ月を切り、いよいよ受験も本番。この時期に何をすべきかを、国・英・数・地歴公民・理科のそれぞれの主任からアドバイスをいただいた。これらを参考にして、受験の結果につなげてほしい。

國語

受験直前になり、最後の追い込みをかけている皆さんが多いと思います。直前期の確認として、以下のアドバイスを参考にしてください。

現代文に関しては、とにかく演習量を増やすようにしましょう。その際に、時間を使つけるのではなく、時間を必ず計るようにしてください。また、共通テスト対策として文章の要旨や大意を掴む練習をしましょう。指示語や接続詞を意識して文章を読むようにしてください。また、問題文もよく読み、文章や資料のどこを

古文や漢文は基礎基本の徹底を再度繰り返してくだされ。古文単語や文法事項をもう一度覚え直すようにしましょう。もちろん、問題演習も行いますが、何となく解くのではなく、古文であれば品詞分解、漢文であれば文の構成などを確認しながら、知識を根拠にして問題が解けているかどうかを確認しましょう。

残された時間は限られてますが、やれることは全てやり、悔いを残すことのない受験にしましょう。

英語

今後の学習では毎日英語に触ることが大切です。特に長文読解やリスニングの練習を続けることが、語彙力、文法力、構文力を総合的に高める効果的な方法です。その中で特に理解が不十分な箇所は、そこに関わる文法事項、構文、内容についてじっくり見直し、理解することを続けてください。新しい問題に挑戦することも大切ですが、1題ずつ丁寧に解き、知識や理解を深めていくことで自信につながります。また、リスニングは短期間で伸びる科

目なので、是非時間をかけて取り組んでください。単語・熟語も慣れ親しんできました単語集等でこまめに見直していくべきでしょう。同時に自分が受ける試験の出題形式も研究し、対策を立ててください。特に共通テストでは問題数も多く、スピードが要求されます。時間配分を意識して、正解率を上げる練習をしましょう。私立や国公立大二次試験対策は過去問で研究し、どの分野の力が問われるかを見極め計画的かつ重点的に対策を立てていくことが大切です。要約や自由英作文では担当の先生に添削を頼んでレベルアップをはかりましょう。

理科

共通テストまで残り一か月です。この一年間に外部模試を使って対策をしてきましたが、難易度や出題形式が模試と同じとは限りません。初めての共通テストで、誰もが予想しなかつた初見の問題が出題される可能性がありますので、どのような問題でも平常心で向き合えるように準備をしておきましょう。出題される理科の実験問題は、出題者が必ず実験を再現していません。根拠を持って答えに辿りつける実験データやグラフになっていますので、活

用してきた知識や原理・法則、公式を正しく使えば解けるようになつていてます。誤った解答になる原因は、問題の設定を読み取れず、作問者が求めている方法や考え方で解いていないままでは、実験データ眺めるだけで、丁寧に確認しないことが挙げられます。演習量を増やしていく時期ですが、過去に解いた模試問題などを使って、答えの根拠を実験データやグラフから時間をかけて探し出す練習も必要だと思います。双方から考えられると、共通テストの考察問題が解きやすくなりますので、是非取り組んでみてください。

数学

大学入学共通テストや私立大学一般入試までよいよいよ一ヶ月となりました。焦りや不安を強く感じる時期ですが、その不安を少しでも自信につなげられるように、2つの点に気を付けながら学習しましょう。

1つ目は、毎日演習し、基礎力を確実にすることです。筋トレのように少しずつでも継続していくことで、基本的な公式が定着し、計算力もつきます。演習をするときは、ただ〇×をつけているだけでなく、間違えた理由を必ず確認し、同じミス

を2度としないという意識を持ちましょう。採点確認に時間をかけた分だけ点数に結びつけます。2つ目は、時間を意識した演習をすることです。其の通テストは時間との勝負です。日頃から時間配分を意識し、確実に点数に結び付く問題を増やしていくいましょう。また、私立大学や国立大二次試験で記述試験がある人は、客観的に自分の解答を見つめ、問題集の解答や教員の解説と同じような説明が書けているか確認しましょう。不安がある人は、担当の教員に添削をお願いするなどして力をつけていきましょう。

**地歴公民**

地歴公民の対策は、科目によって違います。

文系の日本史・世界史については、頭の中に時代やテーマごとの引き出しがあり、その中に細かい知識が詰まっている、という状態が望られます。そして、知識どうしが因果関係によって強く結びついていると、より早く問題の答えを導き出すことができます。今からでも遅くはないので、「なぜこの出来事が起きたのだろ  
うか?」や「この出来事の結果はどうなったのだろうか?」といった根本的な問

いを立てて、その答えを自分の頭でもう一度考え直してみましょ。

理系の地理については、地図・グラフ・表・写真といつた視覚的資料を普段からじっくりと観察して、できるだけ多くの情報を引き出せる訓練をしておきましょう。また、提示された視覚的資料の種類に応じて、出題者の意図を読み解くことができれば、それが一番の正解への近道です。

現代社会については、メディアを通して今まで気を抜かずively、

第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会

1回戦 1月5日(火)14:30~ 和歌山信愛高校戦 東京体育館(無観客試合)

# 第100回全国高等学校ラグビーフットボール大会

1回戦 12月28日(月)10:35~ 名護高校(沖縄県)戦 東大阪市花園ラグビー場(無観客試合)

みどころは、チーム結成時から研いてきたレシーブ松田あゆみ選手と大塚月菜楠選手を軸とした固い守備から、相手ブロックを翻弄する矢野真優選手のトスワーカを起点とし、スピードとテンポのある攻撃を展開、得点を狙う。

みどころ  
休校を経て6月の練習再開後は、それぞれのポジションで多くの選手が実践経験を積むことに重点を置いて強化を図ってきた。その結果チーム全体の底上げにつながった。

FWがみどりこととなる。中舟のジャッカルでベナルディを取り、フルバック舟山真斗勇選手のキックで敵陣深くまで攻め込み、ラインアントモールでプレッシャーをかけトライを狙う。

バランス良くタレントが揃っているのが今年のチームの特徴である。フォワードとバックスが一体となつた攻撃とフランカーゴ崎慎選手、吉田隼輔選手を中心とした堅い組織ディフェン

みどり

目標「一戦必勝」34年連続35回目の出場



目標「ベスト4以上」21年連続26回目の出場



背番号 ポジション	選手名 コートネーム	学年	身長 最高到達点	選手について
1 ミドルブロッカー	中峯ビビアン サン	B3年	185cm 291cm	ブロックを弾き飛ばす パワフルなスパイク
2 ミドルブロッcker	鈴木陽菜 リュウ	B2年	169cm 293cm	滞空力のあるジャンプか らのスパイクとブロック
3 セッター	矢野真優 アキホ	B2年	163cm 271cm	スピードと安定性を 兼ね備えた司令塔
4 アウトサイドヒッター	大塚月楠 ユキ	B2年	168cm 275cm	バレーを熟知 コート内での指揮官
5 アウトサイドヒッター	川島麻優佳 ユラ	B2年	164cm 277cm	高い身体能力を生かし たスピードとパンチ力
6 アウトサイドヒッター	大根田妃菜 セラ	B3年	170cm 282cm	強弱織り交ぜた 攻撃が特徴
7 リベロ	松田あゆみ ルカ	B2年	158cm 258cm	レシーブ全般の安定性 とスパイクの読み

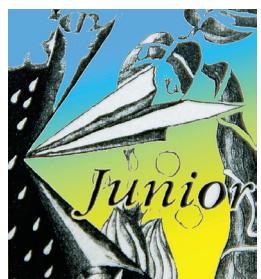
背番号 ポジション	選手名	学年	身長/体重	選手について
1 PR	山口幸之助	A2年	183cm/105kg	夏から急成長
2 HO	須賀光太朗	B3年	169cm/95kg	U17関東代表
3 PR	杉本 京介	B3年	171cm/96kg	スクラムの要 モールの軸
4 LO	佐藤 大地	B3年	183cm/91kg	抜群の身体能力
5 LO	山崎 祥希	B3年	182cm/98kg	U17関東代表 突破力No.1
6 FL	岡崎 慎	B3年	170cm/88kg	ジャッカルの名手
7 FL	吉田 隼輔	B3年	172cm/84kg	ハードタックラー
8 No.8	吉田 爽真	B3年	177cm/93kg	U17日本代表
9 SH	細矢 聖樹	B3年	162cm/61kg	高速スクラムハーフ
10 SO	伊藤龍之介	B1年	169cm/73kg	1年生夏から司令塔
11 WTB	青柳龍之介	B3年	177cm/85kg	抜群の決定力
12 CTB	田中 大誠	B2年	174cm/81kg	正確なプレースキック
13 CTB	千葉 央貴	B2年	173cm/81kg	攻守の要
14 WTB	小川 拓斗	B3年	170cm/75kg	全てで安定したプレー
15 FB	舟山真斗勇	B3年	175cm/85kg	左足ロングキックが武器



令和2年度第29回関東高等学校女子駅伝競走大会、11月21日(土)、栃木県総合運動公園カンセキスタジアムとちぎ。48チームがエントリーし、1時間15分09秒で27位となり、昨年度の記録を大幅に更新することができた。選手たちも楽しみながら走りきることができ、今後につながる結果となつた。

女子陸上競技部  
関東駅伝出場

# 2学期を振り返り 新学期につなぐ



長かった2学期も終わり、いよいよ冬休みを迎える。今学期はコロナ禍の影響により多くの行事が変更を余儀なくされたが、校外学習などいくつかの行事を実施することができ、生徒たちも貴重な経験を積むことができた。冬休みを終えると新しい年となる。生徒たちには2学期の出来事をしっかりと反省・見直しをし、新しい年での飛躍につながるようにしてもらいたい。

研修の成果を発表  
枝田留美長全

11月13日(金)に校外学習が実施されたことは前号でお知らせした通りではあるが、その後、各学年において学習の成果を発表する会が開催された。今回はその様子を紹介する。

発表を行つた。発表は班ごとに英語で行われた。生徒たちは協力することで英語での発表もしつかり行うこ

A teacher in a dark suit and tie stands at a chalkboard, gesturing towards a large projection screen. The screen displays a vibrant landscape of Mount Utsunomiya, featuring green hills, a blue sky, and a small town or temple complex nestled among the trees. In the foreground, the backs of several students in school uniforms are visible, looking towards the presentation.

A photograph of a classroom scene. In the center, a student stands at a whiteboard, writing or drawing. Several other students are seated in rows of desks, facing the front. On the right side of the room, a large projection screen displays a vibrant, abstract image with green, blue, and yellow hues. The room has a modern feel with recessed lighting in the ceiling.

## 三猿について 発表する1年生

11月27日(金)に1年生の校外学習発表会が開かれた。1年生は日光において校外学習を行い、東照宮に興味・関心を持った生徒も多く、東照宮を中心とした発表が多く見られた。

1年生

2年生は11月20日(金)と  
27日(金)の二日間に分けて  
発表会が開催された。この  
発表会では、来年度に予定  
されているオーストラリア  
でのホームステイを見越し  
英語での那須烏山市の紹介  
が行われた。

第57回全国教書大会において、3名が入賞しました。入賞者は以下の通り。  
【推薦】  
押山理愛(1年1組)

ついで考える機会が少ない  
生徒たちにとつて、様々な  
形態の税があることを知る  
ことができる、非常に興味深

## 税について学ぶ

A male student in a dark suit and tie stands in front of a large screen displaying information about the Former Kaichi School. The screen shows a historical building and includes text: "Former Kaichi School", "Built: 1875 [Meiji 8th]", "Opened: 1877 [Meiji 10th]", "Cost: 1100000 vats [the current money value]".

A teacher in a mask is giving a presentation to a group of students in a classroom. The teacher is pointing towards a large screen that displays a collage of images related to the town of Nasu.

道のしをり  
⑤

「校報」700号を迎えて

校報編集委員会

**新聞を読んで  
感想文コンクール**

27回卒業式式辞として、佐々木先生の言葉が掲載されている。先生は卒業生に向けて、「人知れず努力し、人間としての魅力を磨け」と力強く語りかけている。

平成16年5月に発行された500号特集号では、当時理事長で高等学校校長でもあつた木村好成先生が、幾多の先人たちの尽力への感謝と「校報」の役割を語っている。

そしてこの700号は、奇しくもその

校の教育を多くの方に知つてもらうこと、生徒の学校での様子を知らせること、本校での生活を振り返る時、生徒の「自分史」を記す手助けとなることの3つの役割を担つていて。この役割は創刊号から今号まで、そして701号からも変わることはない。時代とともに編集の様相は変化していく中、「校報」の根幹にあるものは、何ら変わることなく脈々と受け継がれていく。

本校は今年10月創立60周年を迎える。『校報』は今月12月26日号をもつて700号に至る。新型コロナウイルス感染症の影響で、今年3月から5月の休校を余儀なくされ、予定通りの発行は叶わなかつたが、この60年の間、「校報」は途絶えることなく、本校の歴史を紙面に刻み続いている。昭和35年10月、本館の竣工落成式の記事が、「校報」創刊第1号である。1面には、当時高等学校長であつた佐々木周二先生から1期生に向けて「周りの方たちへの感謝を忘れず、立派な人格を築き上げてほしい」という思いが綴られている。平成元年3月発行の300号には、第『校報』は、本村先生の計画図が掲載された。学園がこれまで積み上げてきた歴史とともに新たな歩みを踏み出すとき、校報編集委員会も変わらず学園の記録を刻み、続けていく。

高橋優乃「平和を願う」  
坪山遙音「過去があつての  
今、次は私たちから未来へ」

日々木先生の言ふ如きは、卒業生に向う間としての魅げている。た500号特等学校長でも多の先人たちが役割を語つて、それは、何ら変わることなく脈々と受け継がれていく。

校の教育を多くの方に知つてもらうこと、生徒の学校での様子を知らせること、本校での生活を振り返る時、生徒の「自己」を記す手助けとなることの3つの役割を担つてゐる。この役割は創刊号から今号まで、そして701号からも変わる事はない。時代とともに編集の様相は変化していくても、「校報」の根幹にあるものは、何ら変わることなく脈々と受け継がれていく。

前号2面訂正	1412日(土)第2回入学試験
新生徒会	1412日(月)ボキヤブライ
書記	コンテスト
↓	
会計	
近藤	1818日(金)成績判定会議
凜	1818日(金)～21日(月)
	三者面談
業	21日(月)～25日(金)
式	補填授業
終業式	終業式
26日(土)	

<https://www.kokugakuintochigi.jp/high>

<https://www.kokugakuintochigi.jp/junior>